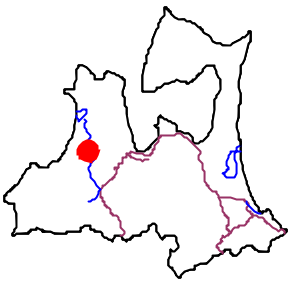
魅力ある都市づくり　「コンパクトシティ」の推進

事業名	青森地方法務局五所川原支局（直轄） 青森県五所川原市）

事業着手：平成16年度	完成・供用の目標年度：平成１７年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

青森県



事業の必要性」

青森地方法務局五所川原支局の現庁舎（昭和51年築RC-2）は、二つの出張所を統合受け入れしたため、事務室・書庫とも狭隘となっています。また、本庁舎は来庁者の多い窓口官署ですが、敷地内の駐車場が狭く、来庁者に不便をきたしていることから、別地に移転、建て替えを行うものです。

事業の概要」

本事業は、青森地方法務局五所川原支局（RC-2他延床面積1,922㎡）を、五所川原市の総合開発計画の中で新都市複合拠点ゾーンとして位置付けられている「エルムの街」に建設するものです。本地域は、近年、国の合同庁舎が建設されるなど市街化が進んでいる地域であることから、津軽地方の多雪、地吹雪といった気候においても閉鎖的な建物の外観とならないようにするなど、街並みの景観形成に先導的な役割を果たすような施設とすることを目指しています。

○五所川原市長期創造プラン２１
基本目標　「活力のある元気なまち　五所川原」





五所川原合同庁舎



完成予想図

平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：412百万円
○青森地方法務局五所川原支局の完成を図ります。

事　業　効　果

○狭隘な待合いスペース等が改善され、駐車台数も増加（12台→約35台）するなど来庁者の利便性が向上し、さらに街並みの景観形成を図ります。
○民間施設の進出が進む「エルムの街」に国の官署を集約化することにより、街のにぎわいが一層促進されます。